

## 論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) Lou Gang
論文審査委員	主査 大野 純 印
	副査 池邊 哲郎 印
	副査 梅津 桂子 印
論文題目	CO <sub>2</sub> laser therapy accelerates the healing of ulcers in the oral mucosa by inducing the expressions of heat shock protein-70 and tenascin C
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>本論文は、マウス口蓋潰瘍モデルおよび培養線維芽細胞への温熱刺激実験における CO<sub>2</sub>レーザー照射の治療効果を検討することを目的として行われた。マウス潰瘍モデルでは、レーザー照射により潰瘍面を被覆する再生上皮の増殖が亢進した。免疫組織化学的検索においては、被覆再生上皮下の結合組織に Heat shock protein-70 および tenascin C (TnC) の染色性が向上した。培養線維芽細胞への温熱刺激実験では、線維芽細胞に TGF-β および TnC 発現の亢進が認められた。しかしながら、レーザー照射を加えると TnC 発現のみが維持された。この結果は、TnC の発現亢進により photobiogenic 効果が誘導されたと考察した。以上より、本研究は、創傷、とくに温熱刺激による損傷に対する CO<sub>2</sub>レーザー治療の有用性が期待できる意義のある知見を示した。</p> <p>公開予備審査会ならびにその後のレポート提出による追加審査において、論文提出者は研究の背景、目的と実験方法、および得られた結果と考察について、明確に解説し、質疑に対しても適切な回答が得られた。本論文に関する十分な知識をもち、学位申請の審査基準に達していると評価できた。</p> <p>以上より、本論文を博士（歯学）の学位論文として適格で価値のあるものと評価し、合格と判定した。</p>	